

## パスター大倉の牧師室から

ある時、弟子達はオリブ山でイエス様にたずねました。「世の終わりにはどんな兆候がありますか」。このことに対してイエス様はその日をご自身の再臨の日と位置づけ、こう答えました。

『戦争と戦争のうわさを聞くであろう……。民は民に国は国に敵対して立ち上がるであろう。またあちこちに、ききんが起り、また地震があるであろう……。そのとき人々は、あなたがたを苦しみにあわせ、また殺すであろう。またあなたがたは、わたしの名のゆえにすべての民に憎まれるであろう……。また不法がはびこることで多くの人の愛が冷えるであろう』(マタイ24章から一部抜粋)

ここに記されているようなことは昔のことであって、現代にはこれらのことは何も見当たらないという人はいないことでしょう。戦争、内戦、飢饉、地震、迫害、不法に関する記事を私達は毎朝、新聞で読むことができます。そうです、これらのことは毎日、世界のどこかで起きています。

聖書を読んでいて驚かされることは、これまでの人間の歴史は聖書に記されているように今日まで導かれてきているということであり、今、私達の間で起きていることも起きるべきこととして既に聖書に記されていることであり、さらには聖書が将来、起こるだろうと記しているところに私達は今、一步一步、向かっていることを世界の様相は示しているということです。

マタイは“その日”に私達は普段と変わらずに食ひ、飲み、めとり、とつぎなどしている時にキリストは再び、この世界に来るというイエス様の言葉を残しています。主の再臨を執拗に強調して恐れ、動揺してはなりません。まさしく聖書を読む限り、その日がいつ来てもおかしくない時代に私達は今、生きているという自覚を持っていることは大切でありましょう。

『また、約束をして下さったのは忠実なかたであるからわたしたちの告白する望みを、動くことなくしっかりと持ち続け、愛と善行とを励むように互に努め、ある人たちがいつもしているように、集会をやめることはしないで互に励まし、かの日が近づいているのを見て、ますます、そうしようではないか』(ヘブル10章23節-25節)。

キリストにある私達は終わりの日に起こることを目の当たりにしても恐れ怪しむ必要はありません。そのような時に私達がすべきことは古の昔から何ら変わらないのです。一日一日を大切に、すべきことをなし、主に忠実に仕えてまいりましょう！

## お知らせ

■9月3日-4日、アグア・カリエンテにて第11回レイバーディキャンプがもたれ25名が参加しました。事故も怪我もなく、天候が守られ、一同、荒野の恵み、温泉の恵みに浸りました。

■9月17日(日)は午前10時より日英合同礼拝で、その後に恒例の敬老ランチがもたれます。お一人お一人の上に神様の豊かな祝福がありますように！

■9月14日(日)、日本での14年間の宣教活動を終えた藤間ご夫妻が私達の教会を訪問し、礼拝後に宣教報告をさせていただきます。

■10月8日(日)、午後1時30分-3時まで第6回となるゴスペルフラ・イベントがもたれます。今年は三組のフラグループがパフォーマンスし、その後、リフレッシュメントを楽しみます。ご家族、ご友人をお誘いあわせのうえどうぞ！

■上記、フラ・イベントの前にユースのファンドレイズとしてホットドックのランチがサーブされます。このファンドレイズはユースが参加する年末のイクイパーカンファレンスと年始のウインタービジョンのために用いられます。若者達がこの冬も大きな主からの祝福を受けることができますようにサポートをよろしくお願ひします。ランチもフラも楽しみましょう！

■大倉牧師は10月8日(日)-10日(火)まで福岡で持たれます超教派の九州聖会のメッセンジャーとして訪日します。主のはたらきが全うできますようにお祈りください。訪日は10月6日(金)にこちらを発ち14日(土)に帰国します。8日は大川道雄先生がメッセージを取り次いでくださいます。このため10月11日(水)、12日(木)の定期集会はおやすみです。

■10月23日(月)から25日(水)まで六人の牧師がオレンジ郡に集まり、修養会委員会をもち、来年の修養会のために祈り、計画をたてます。

■12月27日(水)-1月1日(月)まで「Freedom~イエスにある自由を生きる」というテーマ、「主は御霊です。そして、主の御霊のあるところには自由があります」(第2コリント3:17)という主題聖句でマリエタ・スプリングスにてイクイパーカンファレンスがもたれます。9月27日までに申し込みますと25ドルのディスカウントがつきます。 <http://equipper.org/>

■教会ではセキュリティーチームが日英の礼拝中に教会の内外をパトロールしています。教会のセキュリティーについてお気づきの点がありましたらお知らせください。

■毎週の礼拝メッセージをポッドキャストでいつでも、どこでも礼拝メッセージを聴けるようになりました。 <https://www.sdjcc.net/>の日本語サイトをのぞいてください。

■病床にある方々、治療のただ中にある方々の上に天来の癒しと回復の力が日毎に与えられますようにお祈りください。